

美ら島 沖縄

[ちゅらしまおきなわ]

ご自由にお持ち帰りください。

TAKE FREE
無料
2013
6
JUNE
Vol.453

美ら島 沖縄

Vol.453
2013
6月号



Contents

- 特集1 「働きたい！」あなたのやる気に応えます。
～生活から就労までをワンストップで支援～
- 特集2 沖縄特例通訳案内士育成研修がスタートします！
- 特集3 6月は環境月間です!!

- p02. 県政フラッシュ
- p10. 島宝見聞録「旧大宜味村役場庁舎」
- p12. 県の動き1 おきなわの伝統的農産物「島ヤサイ」を食べよう！
- p13. 情報ひろば
- p16. 県の動き2 「市街化調整区域内の一部地域に家を建てるできるようになりました。」
- p17. まちあるき「浦添市」

沖縄の文様
彫刻
[建物の彫刻]

企画・編集・発行 沖縄県知事公室広報課
〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎1-2-2
TEL:098-866-2020

制作・印刷/光文堂コミュニケーションズ株式会社
〒901-1111 沖縄県豊後郡南風原町字兼城577
TEL:098-889-1121

平成25年6月1日発行第37巻6号通巻453号
この冊子は16,200部印刷し、1部当たりの経費は約87.4円です。
(経費の一部は広告収入により充てられています。)

環境に優しい植物油インクを使用しています



沖縄県広報誌
「美ら島沖縄」について

沖縄県広報誌「美ら島沖縄」は、県の施設や情報をわかりやすく県民のみならず、お伝えする冊子です。公共機関や学校、銀行、病院など多くの方が利用できる施設でご覧になることができます。沖縄ファミリーマートの店舗、イオンの店舗、モノレール各駅で無料配布しています。

本号とバックナンバーは
県広報課ホームページでご覧になれます。

美ら島沖縄 検索

<http://www.pref.okinawa.lg.jp/churahome/>


沖縄県知事公室広報課
☎098-866-2020

アンケート

「美ら島沖縄」の感想をお聞かせください。

パソコンはこちら
美ら島沖縄 検索

携帯電話は、右のQRコードから




沖縄の人口・世帯の動き

※平成25年4月1日現在

人口140万8,133人
※前月比5,600人減

世帯54万1,280世帯
※前月比1,095世帯減




●表紙について

沖縄の文様 彫刻[建物の彫刻]

①円覚寺放生池石橋勾欄(えんかくじほうじょういけいしばしこうらん)
②世持橋勾欄羽目(よもちばしこうらんはめ)
③首里城正殿/龍柱(しゅりじょうせいでん/りゅうちゅう)

①円覚寺放生池石橋勾欄には獅子、牡丹、蓮華などの浮彫りが、②世持橋勾欄羽目には魚介類や水禽が彫られ、ともに沖縄の石彫美術の傑作とされています。③琉球王国のシンボルである首里城正殿(復元)にも、琉球文化の優美で力強い彫刻が施されています。(円覚寺放生池石橋勾欄、世持橋勾欄羽目ともに県立博物館・美術館蔵)

4/30

優勝報告 本部高校 比嘉一貴選手

去る3月に滋賀県で開催された、第33回全国高等学校ゴルフ選手権九州大会に出場した本部高校の比嘉一貴選手が見事優勝し、その喜びを、諸見里明県教育長に報告した。

比嘉選手は「この優勝が大きな自信になった」、「体が小さくて悩んでいる人たちがいたら、その人たちに頑張ればできると思わせるような選手になりたい」と述べた。

諸見里教育長は、本県出身で全国や世界で活躍する、プロゴルファーや、本部高校の先輩で先ほどツアー初優勝を成し遂げた比嘉真美子プロを例に挙げながら、世界で活躍する選手になって欲しいと激励した。



全国高校ゴルフ選手権優勝を比嘉選手と喜ぶ諸見里教育長

4/27

日本郵政グループと連携協定締結

と日本郵政グループは、県産品の販路拡大をはじめとする沖縄の産業や観光、文化の振興などについて連携協定を締結した。地方公共団体が日本郵政グループ全体と産業、観光の振興について連携協定を締結するのは今回が初めてである。

日本郵政グループは、今後、沖縄県産品に特化したカタログを作成し、全国約2万4千店舗に設置・販売を行う。また、全国の主要郵便局での物産展、沖縄を題材とした切手やはがきの発行など、沖縄の魅力を全国に発信するほか、かんぽ生命保険コールセンターの人員増員による県内雇用の創出を図るなど、沖縄振興の取組みを展開する。



坂日本郵政社長と協定書を取り交わす川上副知事(中央)

4/26

宮古島のオクラ戦略品目拠点産地認定

宮古島市がオクラの拠点産地として認定され、認定証交付式が行われた。拠点産地は、「定時・定量・定品質」の出荷原則に基づき、生産物を安定的に出荷し、消費者や市場から信頼される産地を認定するものである。宮古島の野菜は、これまでにゴーヤー、かぼちゃ及びとうがんの3品目で認定を受けており、オクラで4品目となる。

交付式では、山城農林水産部長から、「オクラは軽量かつ高単価で離島にあった品目である。今後もブランド力の強化に取り組んで頂きたい」と激励の言葉を贈った。宮古島市の下地市長は、「宮古の土壤に合った品質の良いオクラを、安定的に供給できるよう頑張っていきたい」と今後の産地力強化へ抱負を語った。



オクラを前に記念撮影を行う関係者ら(中央:下地市長)



宮古島産のオクラ

4/24

新規高卒未就職者人材育成事業の中間発表が行われる

平成25年3月卒業時点で就職先未定の新規高卒者を対象とした研修生の成長過程を発表する中間発表会が行われた。雇用政策課神里副参事は「去る3月に高校を卒業したばかりのみなさまが1か月のOff-JT研修で様変わりし、社会人としての心構えが表情にも態度にも現れている。みなさまがこれからOJT先企業へ行って、多くを学び、社会で活躍する人としての礎を作っていくことを期待する」とあいさつした。研修生は「事業参加当初は学生気分でしたが、研修と面談を受けていく中で社会人基礎スキル、心構えを徐々に身につけた。OJT先企業でも社会人人力をつけ、就職へと繋がりたい」と抱負を述べた。



中間発表を行う研修生

県政アラビヤ

2013年
4月・5月


4月

APRIL

県政日誌


15日	沖縄県伝統工芸製品検査員 辞令交付式
16日	平成25年度科学技術分野の 文部科学大臣表彰創意工夫功 労者賞伝達式
18日	沖縄県産産業・雇用拡大県民運動 推進本部幹事会
19日	八重山家畜保健衛生所 新庁舎落成記念式典
22日	平成25年度このほり掲揚式 国・県共同記者発表(アリモド キツウムシ根絶)
23日	平成25年度沖縄振興拡大会議
24日	新規高卒未就職者人材育成事 業に係る成果発表会 第1回しまくとぅば普及推進 専門部会 捨て犬捨て猫防止キャンペーン 日台漁業取決めの見直し等を 求める要請(首相官邸他)
25日	第37回沖縄県さとうきび競作 会表彰式 平成24年度後期技能検定合格 証書交付式 八重瀬町景観行政団体協議書 交付式 沖縄県子ども読書の日」記念 フォーラム
26日	農林水産戦略品目拠点産地認定 証交付式(宮古島のオクラ) 沖縄県と日本郵政グループに よる連携協定書調印式
27日	赤十字社員増強運動に係る知事メッ セージ発表及び赤十字社資贈呈式
30日	優勝報告(本部高校ゴルフ部)
1日	沖縄県立博物館・美術館館長 辞令交付式 沖縄県国際交流員辞令交付式 春の叙勲(伝達式)
7日	「芝人(しばんちゆ)」養成事業」開講式 第13回全国障害者スポーツ大会 女子バスケットボール競技、男子 サッカー競技 九州予選会優勝報告
9日	平成25年度漁港漁場関係事業 優良請負者表彰の受賞報告 (株式会社丸憲)
13日	平成24年度沖縄県公共事業 評価監視委員会知事答申
14日	

グッジョブセンターおきなわが開所しました。
～生活から就労までをワンストップでサポート!



ジョブたん

グッジョブセンターおきなわが開所しました。
～生活から就労までをワンストップでサポート!



ジョブたん

「働きたい！」 あなたにやる気 に応えます。

「生活から就労までをワンストップで支援」
 沖縄県では、「県民一人ひとりが、働きたいのある仕事につき、自立した毎日に誇りをもって生きる社会」を目指して、国、労働団体、経済団体等と連携したさまざまな取り組みを行っているところ。この4月に新たな取り組みである「グッジョブセンターおきなわ」が、本格的にオープンしました。



👍 今までは「コト」が違います
 求職者の状況は、すぐに就職できる方、就職のために技能等を身に付ける必要がある方、生活や健康の支援を優先すべき方などさまざまです。「グッジョブセンターおきなわ」では、国や県、社会福祉協議会などがこれまで行っていた職業紹介、就職支援、生活支援などのサービスを同じ場所で行い、相談窓口を一元化したことで、ニーズに応じたさまざまなサポートが受けられるようになり、時間や労力が大幅に解消され大変便利になりました。

👍 グッジョブセンターおきなわとは？
 「グッジョブセンターおきなわ」は、若年者や中高年齢者、子育て中の女性、さらには就職困難者など、さまざまな求職者をサポートするための総合的な就業支援拠点です。この「グッジョブセンターおきなわ」では、雇用に関するさまざまな悩み・問題を抱えた方がその方にあった相談窓口にたどりつき、適切な支援が受けられるようなワンストップ型の支援を目指しています。



(上) グッジョブセンターおきなわ外観写真
 (右) グッジョブセンターおきなわ開所式でのテープカットの様子



総合窓口
 インテーク面談

支援内容一覧

ハローワーク

職業紹介、求人検索機設置、職業相談など
 ●わかもの支援コーナー
 (※学卒、既卒3年以内の方は那覇新卒応援ハローワークへ。)
 ●マザーズコーナー
 (子育て中の方への就職支援セミナー、子育てと両立しやすい求人紹介、保育所などの情報提供)
 ●生活困窮者等(生活支援が必要な方を対象とした就職相談)
 ※就職・生活支援パーソナル・サポート・センターと連携



沖縄県キャリアセンター

15歳から40代前半の若年者を対象に「仕事」を通じた自分らしい生き方を考えることから、就職に向けたさまざまなサービスを提供します。(就職相談、就職情報提供、業界研究、小規模企業説明会、模擬面接)



就職・生活支援パーソナル・サポートセンター

日常生活・社会生活・経済的な自立を希望しながら、その実現を妨げる様々な課題を抱える方に対して、パーソナル・サポーターが一人ひとりに寄り添い、一緒に問題を整理し、解決に向けた支援策をコーディネートする伴走型の支援。(企業実習・履歴書添削・就労支援・住居や多重債務などの生活面での相談支援)



女性・子育て就労支援コーナー

子育て中の母親に対する求人紹介、就職などの各種相談、セミナーの案内などを行っています。コーナー内には「キッズコーナー」も設置しています。
 ●ハローワークマザーズコーナー
 ●沖縄県労政・女性就業センターで行う就業相談、技術講習会への参加受付
 ●母子家庭の就職相談や、各種講習会や法律・養育相談事業、日常生活支援事業の案内



出張相談窓口開設

- 沖縄県社会福祉協議会 (毎週金曜日) 生活福祉資金貸付相談など
 - 沖縄県高齢者無料職業紹介所 (第3水曜日) 概ね60歳以上の方への職業紹介や企業からの高齢者向けの求人登録
 - 沖縄県福祉人材研修センター(第1、3水曜日) 福祉関係の仕事へ就職希望の方への無料職業紹介や相談
 - 沖縄県新規就農相談センター (第3木曜日) 新たな就農希望者へ就農関係情報提供、技術習得に必要な研修先の紹介、就農相談など —沖縄県農業会議—
- 時間：午前10時～午後4時

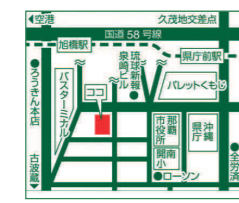
事業主向け雇用相談

国、県、市町村などが行う事業主向けの雇用支援施策の情報(助成金など)提供及び相談を行います。月・水・金には社会保険労務士による無料相談を行っています。(一般事業主向けセミナーの開催、助成金制度の案内冊子の配布、電話・スカイプによる相談も可)

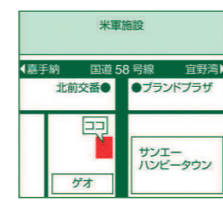


グッジョブセンターおきなわ及び中部サテライトの場所

中部サテライトではハローワークと、就職・生活支援パーソナル・サポート事業が利用できます。

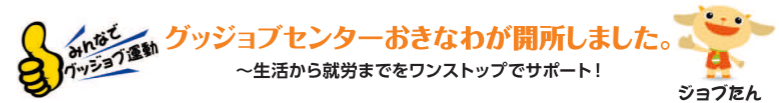
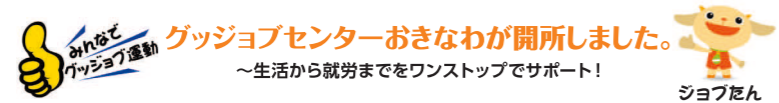


グッジョブセンターおきなわ
 〒900-0021 那覇市泉崎1-15-10
 利用時間(月曜日～金曜日 午前9時～午後5時) ※土・日・祝日、年末年始除く



グッジョブセンターおきなわ中部サテライト
 〒904-0116 北谷町北谷2-13-3

お問い合わせ
 グッジョブセンターおきなわ 電話：098-865-5006
 グッジョブセンターおきなわ中部サテライト 電話：098-923-0078



沖縄特別通訳案内士 育成研修がスタートします！

沖縄振興特別措置法に盛り込まれた沖縄特別通訳案内士制度の創設に伴い、平成24年度に沖縄特別通訳案内士育成等事業計画を策定し、平成25年度からその計画に基づき沖縄特別通訳案内士の育成を図ってまいります。

通訳案内士とは？

通訳案内士とは、通訳案内士法に定められた資格で、報酬を得て、通訳案内（外国人に付き添い、外国語を用いて、旅行に関する案内をすること）を行うことを業とする者です。現在、国が年1回実施する通訳案内士試験に合格した者が、居住する都道府県知事の登録を受けることにより、通訳案内士となります。沖縄県においては、通訳案内士に加え、沖縄県地域限定通訳案内士も活躍しています。沖縄県地域限定通訳案内士についても、県が年1回実施する沖縄県地域限定通訳案内士試験に合格し、沖縄県知事の登録を受けることにより、沖縄県内で通訳案内士として活躍することができます。

沖縄特別通訳案内士とは？

現在（平成25年3月末時点）、沖縄県に登録されている通訳案内士と沖縄県地域限定通訳案内士を合わせた数は、166人となっています。平成24年度の入域外国人観光客数は過去最高の約38万人となりました。年々増加する外国人観光客に対して、現在の通訳案内士では十分に対応することができないため、当分の間、通訳案内士や沖縄県地域限定通訳案内士を補完する目的から、沖縄県が行う研修を修了することによって通訳案内士となる制度ができました。沖縄特別通訳案内士は、平成33年度まで沖縄県内において通訳案内士として活躍することができます。

資格区分表

資格区分	活動範囲	資格期限
通訳案内士	日本全国	期限なし
沖縄県地域限定通訳案内士	沖縄県内	期限なし
沖縄特別通訳案内士	沖縄県内	2022年3月31日まで

内士として活躍することができます。平成29年度までに中国語300人、韓国語50人、英語100人を育成目標数としており、県では、平成25年8月から研修をスタートする予定です。



海外に向けて沖縄観光ブランドの浸透を図るため制作したキーコピー
【沖縄グローバル観光ブランド「Be.Okinawa」】

研修関係一覧表

■ 研修受講者の語学レベル

研修受講対象者:沖縄県に住所を有し、かつ、1年以上居住している方が受講対象者です。

項目	速成コース (受講手数料:63,000円)	一般コース (受講手数料:93,000円)
中国語	中国語検定2級相当	中国語検定3級相当
韓国語	韓国語能力試験5級相当	韓国語能力試験4級相当
英語	英語検定準1級相当	英語検定2級相当

■ 研修カリキュラム (対象言語:中国語、韓国語、英語)

研修項目	研修内容	時間
語学 ※1	外国人観光客を円滑に案内できる語学力を習得します。	48
地元学	沖縄県の概況、観光の現状などに関する知識を幅広く習得します。	12
ホスピタリティ	海外（欧米、中国本土、韓国、香港）のマナー・習慣を踏まえた、観光客が満足できるサービス提供能力を習得します。	12
プレゼンテーション	海外（欧米、中国本土、韓国、香港）のマナー・習慣を踏まえた表現方法、観光客に誤解を生じさせないコミュニケーション能力を習得します。	30
旅程管理	一般的な旅程管理知識及び交通事情など、沖縄の実情を踏まえた旅程管理能力を習得します。	12
救急救命	日本赤十字社、県内消防本部などが行う「基礎講習」「普通救命講習」を受講し、AEDの取扱いや応急（救命）手当の知識・技術を習得します。	3
現場実習	総合的な観光案内実務を習得します。	35

※1 速成コースは語学研修を実施しません。

事前審査手数料 **2,000円**

登録申請手数料 **5,100円**

研修内容について

沖縄特別通訳案内士の育成研修は、沖縄本島中南部地域、北部地域、宮古地域、八重山地域で実施し、研修カリキュラムは左の表のとおりとなっています。研修応募者の語学能力を審査(事前審査)し、審査を通過した応募者は、「速成コース」又は「一般コース」に分かれて研修を受講します。すべての研修修了後に資格認定試験(面接及び実技試験)を行い、試験合格者は、沖縄県知事の登録を受けることにより沖縄特別通訳案内士となります。



沖縄特別通訳案内士登録証

募集定員等について

平成25年度における研修受講者の募集定員につきましては、中国語、韓国語、英語の3言語を合わせて100名を予定しています。6月下旬から募集を開始する予定ですが、応募者全員に対して会話能力などを事前審査し、研修受講者を選定後、研修がスタートします。募集に関する案内は、沖縄県観光政策課のホームページをはじめ、新聞などでお知らせいたしますので、ぜひご覧ください。

沖縄県地域限定通訳案内士試験

県内で外国人観光客に対して、報酬を得て通訳案内をすることができる地域限定通訳案内士の資格試験を行います。この試験に合格し登録すると、**資格期限がなく通訳案内ができます。**

- 日 時：第1次試験 8月24日(土)(地理等試験) 8月25日(日)(外国語試験)
- 言語：中国語、韓国語、英語
- 願書締切：6月25日(火)
- 願書配布場所：県庁8階観光政策課、名護・コザ 県税事務所、宮古・八重山事務所総務課、(一財)沖縄観光コンベンションビューロー
- 受験手数料：8,100円

お問い合わせ

県観光政策課 電話：098-866-2763 FAX：098-866-2767



グッジョブセンターおきなわが開所しました。

～生活から就労までをワンストップでサポート！



ジョブたん



グッジョブセンターおきなわが開所しました。

～生活から就労までをワンストップでサポート！



ジョブたん

6月は、 かんきょうげっかん 環境月間 です!!

1972年6月5日、我が国の提案を受けて、国連人間環境会議で6月5日を「世界環境デー」と決めました。我が国ではこれを踏まえ、6月の1か月間を「環境月間」とし、国、自治体や環境団体などが主体となって、国内各地でさまざまな取り組みを実施します。

環境月間のポイントは？

環境月間では、次の4つのポイントを重視しています。

- ① みんなで具体的な行動を起こす
- ② さまざまな取り組みを知り、自らも参加する
- ③ 環境問題を科学的に理解する
- ④ それぞれの行動を、環境そのものがよりよいものとなるようつなげていく

これらに重点を置き、環境保全活動の普及、啓発に関する各種行事などを実施し、国民一人ひとりが自らの生活・行動を具体的に見直していくきっかけ作りを目指します。

沖縄県における取り組みは？

1 地球温暖化防止対策

沖縄県では、1990年代以降にエネルギー消費量が急速に増加し、温室効果ガス（二酸化炭素、メタン、一酸化二窒素、代替フロン類）の排出量も全国並みに高くなってきました。2010年度における温室効果ガスの排出量は、1,400万トン（二酸化炭素換算）となっており、2000年度比で11・5%増加しています。



街頭キャンペーンにて展示した低公害車（電気自動車）

①地球温暖化防止に係る普及啓発環境月間街頭キャンペーンや講演会などを開催します。

県では、県全体の温室効果ガス排出量を削減するため、さまざまな取り組みを行っています。



県民環境フェア出展ブースの様子

②沖縄アジェンダ21県民環境フェア県民一人ひとりが自らのライフスタイルを見直し、環境保全に向けて主体的に取り組む契機とするため、子どもから大人まで県民が楽しく参加・体験できるイベントを開催しています。

一般参加可能な取り組みは？

沖縄県では、今年度も、6月4日の街頭キャンペーン（パレットくもじ広場）、講演会（県庁講堂）をはじめとするさまざまな取り組みを実施する予定です。詳しくは沖縄県環境生活部環境政策課のウェブサイトをご覧ください。

また、各種環境保全関連施設の一般公開も併せて実施しますので、そちらもお気軽にご参加ください。クリーンビーチ活動に参加ご希望の方は、OCCNのウェブサイトで紹介していますので、ふるってご参加ください。

まるごと沖縄クリーンビーチ2013

まるごと沖縄クリーンビーチ2013のオープニングセレモニーを開催します。ビーチクリーンアップに参加してみませんか？

- 日時：6月1日（土）午後3時
- 場所：豊見城市豊崎美らSUNビーチ
- 問合せ：
県環境整備課・・・☎098-866-2231
沖縄クリーンコーストネットワーク事務局
.....☎098-861-5839



平成24年度に導入された電気バス



電気自動車の急速充電設備

平和祈念公園スマートパーク化



③平和祈念公園スマートパーク化事業
観光関連施設のエコ化を促進するため、平成24年度に、平和祈念公園内を循環する電気バスを導入しました。バスの電力は園内に設置した太陽光発電でまかなっており、電気自動車で来園する方に対しては、無料で充電できる設備も設置されています。

2 海岸清掃

（まるごと沖縄クリーンビーチ）

沖縄の豊かな自然を守ってきたいと願う人たち（民間企業、ボランティア団体、個人、行政など）が集まり「沖縄クリーンコーストネットワーク（OCCN）」を組織しています。

OCCNでは、毎年、環境月間の時期に合わせ（6月～7月）「まるごと沖縄クリーンビーチ」キャンペーンとして、県内全域でクリーンビーチ活動や海洋環境パネル展などの海洋環境保全啓発活動を実施しています。通算第10回目である昨年のキャンペーン期間中は、延べ85か所の海岸で約11,000人が参加して合計71トンのごみを回収することができました。

これらクリーンビーチ活動などにより県民や沖縄を訪れる観光客の皆様への海洋環境保全意識の啓発が進み、沖縄の美しい海を守ることに繋がるものと確信しています。今年度もキャンペーンを継続していきますので、興味をお持ちの方は、是非ご参加ください。

まるごと沖縄クリーンビーチの参加者



お問い合わせ | 県環境政策課 電話:098-866-2183 FAX:098-866-2308



宝島 見聞録

守り伝えたい
沖縄の宝物を紹介します。

旧大宜味村役場庁舎

沖縄で最も古い鉄筋ヨシクリート造の公共建築物。
地域のシンボルとして今も親しまれています。



飽くなき情熱と探究心で
近代を象徴するモダンな建築物を創造

沖縄本島北部、東シナ海に面し、緑豊かな山々に囲まれたのどかな大宜味村に、県内に現存する最古の鉄筋コンクリート建造物、旧大宜味村役場庁舎があります。旧庁舎は、現在の大宜味村役場庁舎の手前に佇む白い洋館風の建物で、今から88年前の1925（大正14）年に建てられました。1972（昭和47）年まで村役場として使用され、現在は村史編纂室と資料室になっています。

「建築を志す学生や設計士さんが見学に訪れますよ。古い建物というだけでなく、今なお現役で日常的に使用されているところに価値があると思います」と話すのは村史編纂室の職員、新城喜代美さん。旧庁舎は、鉄筋コンクリート造の技術導入や構造法の歴史を知る上で貴重とされ、1997（平成9）年には県の有形文化財に指定されました。

戦前から残っている数少ない建造物でもある旧庁舎、その設計を行ったのは国頭郡技手として熊本県から招聘された清村勉さんでした。鉄筋コンクリートが日本に導入されて間もない大正時代、清村さんは洋書を取り寄せて独学で研究を積み、沖縄に赴任すると現地の建物をつぶさに見て回り、シロアリや台風の影響を目の当たりにしました。さらに気候、風土、地勢についても学び、沖縄には耐久性に優れた鉄筋コンクリート

が最適だと確信したのです。

「当時の建物は茅葺き、ちよっと裕福なところで瓦葺きの木造というのが一般的でした。そんな中でコンクリートという石、石の建物といえは墓というイメージがあり、なかなか受け入れられなかったそうです」

それでも清村さんは、鉄筋コンクリートにこだわり続けました。まだ20代の若き設計士は、自ら海辺の砂や川の水を口に含み、実際に原料となる砂や水の塩分含有量、骨材の量、水質等を徹底して調査・実験を進めながら、火災にも台風にもシロアリにも負けないコンクリートの良さを住民に訴えました。

その努力が実り、1921（大正10）年に初の鉄筋コンクリート造となる大宜味村公設質屋を設計。その4年後に村役場庁舎が完成したのです。以降、鉄筋コンクリート建築の先駆者として本島北部を中心に様々な公共施設を建設してきました。

意匠を凝らした設計と 大宜味大工の高い技術力が結集

旧庁舎の屋上には八角の形をした塔のような小さな部屋があります。ここはかつての村長室で、全方向に窓があり、明るくて眺めのいい洒落た設計になっています。八角形のデザインは壁面に当たる風を逃がすためで、台風時の強い風圧を軽減することが目的でした。村長室と屋上からは海が一望できるので、住民たちも屋上にのぼって漁の様子や漁船が大漁旗を掲げて帰港する姿が確認できるなど、展望台的な役割も果たしています。



八角形をした2階部分の外観。窓の形、上部の装飾もモダンな洋風スタイルです。



2階室内、かつての村長室です。全方向に窓があり、景色が見渡せます。

旧庁舎の建設工事を請け負ったのは金城平三さん率いる金城組。弱冠22歳の棟梁、金城賢勇さんが指揮を執り、大宜味大工の団結力と技術力を結集して、今までにない凝った造りの建物を実現しました。鉄筋コンクリート造で前例のない八角形の型枠工事に果敢に挑戦。お手本のないなか、職人としてのこだわりと気概がモダンな洋風の建物を造り上げたのです。

「砂は海の砂を何度も水洗いして塩分を取り除いて使い、入り口のカウンタは、子どもたちが集めてき



進取の気風と技術を備え、 県下に名を馳せた大宜味大工

戦前、耕作地が乏しかった大宜味村では、男たちのほとんどは小学校を卒業すると村外で大工の親方に弟子入りして技術を身につけ、家族を養っていました。20歳になる頃には棟梁として組を率いる人も多かったそうです。勤勉で常に技術を磨き、新しいことにも積極的に挑戦する気概にあふれていたことから、大宜味大工（ウジミセーク）といえ、腕が良く信頼できると評判でした。旧庁舎内には、機械のない時代に大宜味大工が使っていた古い大工道具が展示されています。写真は、「墨つぼ」といって墨を使って長い直線を引く道具です。



1階中央スペース。八角形の2階を支えるための柱は変則的な五角形をしています。



米寿祝記念碑。村民から募った旧庁舎への思いを詠んだ琉歌が刻まれています。

旧大宜味村役場庁舎 大宜味村大兼久 157

おきなわの伝統的農産物

「島ヤサイ」を食べよう!

沖縄県では、昔から作られてきた伝統的な野菜「島ヤサイ」の生産および消費の拡大に向けた取り組みを行っています。

「島ヤサイ」とは?

皆さん、「島ヤサイ」という言葉を聞いたことがありますか? 沖縄県では、次の条件にあてはまる作物を伝統的農産物(別名: 島ヤサイ)として定めています。

- ①戦前から食されている
- ②郷土料理に利用されている
- ③沖縄の気候・風土に適合している

島ヤサイには、ゴーヤーやナーベラーなど、なじみのある野菜を始め、28の品目を定めています。

なぜ、今「島ヤサイ」なのか?

島ヤサイは、機能性の高い健康食材として注目されているほか、郷土料理に利用されることが多いことから、食文化の継承や地産地消の推進につ



うちなー島ヤサイ料理コンテストでは、オリジナルレシピを広く募集し、料理メニューの開発と新たな需要の掘り起こしを行っています。昨年は、一般部



一般部門 最優秀賞 しま菜一のソーセージ

「消費拡大の取り組み」

県では、島ヤサイ料理の普及と消費拡大を目的に、「うちなー島ヤサイ料理コンテスト」と「おいしい島ヤサイ調理体験教室」を開催しています。

「生産拡大の取り組み事例」

おいしい島ヤサイ調理体験教室は、二月の「おきなわ花と食のフェスティバル」の会場にて開催しました。フードコーディネーターの渡慶次さんと、シニア野菜ソムリエの徳元さんを講師に迎え、61名の県民が受講しました。



おいしい島ヤサイ調理体験教室の様子

島ヤサイの生産拡大に取り組み事例として、八重瀬町で生産されている「ぐしちゃんい菜」という夏野菜があります。その正体は、県が開発したカンダバーの新品種。沖縄ではジュシーの具材として馴染み深いサツマイモの茎葉のことです。ぐしちゃんい菜の畑



ぐしちゃんい菜の畑

関連ホームページ

おきなわ伝統的農産物データベース

おきなわ伝統的農産物

沖縄の食材を使ったレシピを紹介するサイト「おきレシ」

おきレシ

ホームページ関連の問い合わせ先: 県流通政策課
電話: 098-866-2255

おいしい菜は、これまでのカンダバーと比べエグ味が少なく、葉柄も食べられるのが特徴です。沖縄では夏に収穫できる葉野菜が少なくないで、今後の生産拡大が期待されています。ぐしちゃんい菜は、野菜として販売されるほか、学校給食や焙煎茶などの加工品原料としても利用されています。

先祖から引き継がれてきた伝統ある「島ヤサイ」。皆さんも普段の食生活に取り入れて、次の世代にも島ヤサイ文化をつなげていきませんか?

お問い合わせ 県園芸振興課 電話: 098-866-2266 FAX: 098-866-8689

2013年 情報ひろば

日	月	火	水	木	金	土
6						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29

日	月	火	水	木	金	土
7						6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

イベント

■石垣島ダムまつり

農業用ダムに親しんでもらうため「石垣島ダムまつり」を開催します。農業用ダムで遊ぼう!

内容 ダム湖面を利用した各種イベント、農産物販売や軽食などの出店、ダムのパネル展及び周辺の各種イベント、地元青年会によるエイサーステージイベントなど

日時 7月7日(日)
午前10時～午後5時

場所 石垣市名蔵ダム

問合せ 石垣島土地改良区
☎0980-82-7980

県八重山農林水産振興センター
農林水産整備課
☎0980-82-2342

■家庭教育支援フォーラム

家庭教育は、すべての教育の出発点。家庭教育を共に考えませんか?

日時 6月19日(水)午後2時～

場所 沖縄県総合福祉センター ゆいホール

参加費 無料

問合せ 県教育庁生涯学習振興課
☎098-866-2746

募集

■ワード・エクセル3級受講生

就職を希望される女性(学生・妊婦を除く)に対しワード・エクセル3級の講習を実施します。

講習期間 7月8日～8月14日
午前9時～午後3時(月～金)

■平成25年度就農サポート講座受講生

場所 労政・女性就業センター(那覇市)

申込方法 来所申込 6月17日(月)～21日(金) 午前9時～11時30分、午後1時～4時 郵送申込 6月17日(月)～21日(金) 必着

選考方法 筆記試験・面接
7月1日(月)

定員 20名

受講料 無料(但し、教材・検定料等自己負担)

問合せ 県労政・女性就業センター
☎098-863-1788



応募資格 就農を予定する他産業従事者等で県内在住の60歳未満の方

実施期間 8月1日～11月上旬

募集期間 6月10日(月)～7月12日(金)

実施場所 県立農業大学校(名護市大北)等

受講料 無料(ただし、保険料等は自己負担)

定員 35名程度

問合せ 県営農支援課
☎098-866-2280

広告

募集

平成25年度グッジョブ事業

- 内容 みんなでグッジョブ運動の推進、産業と雇用の拡大及び雇用の質の向上に繋がる取り組み
- 締切 6月14日(金)
- 応募方法 みんなでグッジョブ運動ホームページから専用用紙を入手し、必要事項を記載のうえ、郵送、FAXまたはメールで応募。
- 採択された事業については、100万円を上限として助成金を交付する。
- 問合せ 県雇用政策課
☎098-866-2324



みんなでグッジョブ運動 スローガン

- 内容 みんなでグッジョブ運動を広くアピールするためのスローガン
- 締切 6月14日(金)
- 応募方法 みんなでグッジョブ運動ホームページから専用用紙を入手し、必要事項を記載のうえ、郵送、FAXまたはメールで応募。
- 問合せ 県雇用政策課
☎098-866-2324

海外長期ジョブトレイニング参加者

- アジアで約3カ月のジョブトレイニングを実施し、修了後は海外就職を目指します。
- 対象 35歳未満の若年求職者
- 申込先 県雇用政策課(県庁8階)
- 費用 現地滞在費は県が負担。(航空運賃は自己負担)
- 問合せ 県雇用政策課
☎098-866-2324

不発弾磁気探査費用の補助

- 住宅等の新築や建て替えを予定している方を対象に建設予定地の磁気探査費用を補助しています。磁気探査費用の補助を希望される方は、各市町村防災担当窓口へお申し込み下さい。
- 問合せ 県防災危機管理課
☎098-866-2153

お知らせ

- 平成25年沖縄全戦没者追悼式 6月23日は「慰霊の日」です。県では糸満市摩文仁の平和祈念公園にて「平成25年沖縄全戦没者追悼式」を執り行います。多くの県民の皆様がご参列くださるようお知らせいたします。なお、ご参列の際はバス・タクシー等の公共交通機関をご利用ください。また、各家庭におきましても、正午には1分間の黙とうを捧げましょう。

- 日時 6月23日(日)午前11時50分～
- 場所 平和祈念公園(糸満市摩文仁)
- 問合せ 県福祉・援護課
☎098-866-2177

労働保険の年度更新

- 労働保険年度更新が始まります。お早めの申告・納付をお願いします。
- 期間 6月1日(土)～7月10日(水)
- 問合せ 沖縄労働局労働保険徴収室
☎098-868-4038

法人土地・建物基本調査

- 7月より基幹統計「平成25年法人土地・建物基本調査」を実施します。調査対象法人には、7月から調査票が郵送されますので、皆様のご理解・ご回答をお願いします。(インターネットによる回答も可能です)
- 問合せ 県土地対策課
☎098-866-2040

障害者歯科地域協力医

- 「障害者歯科地域協力医」とは、障害者に対する歯科治療について研修を受けた歯科医です。
- 協力医がいる歯科医院は75箇所ありますので、障害者の歯科治療の受診を希望する方は、沖縄県歯科医師会ホームページをご覧ください。
- 問合せ 沖縄県歯科医師会
☎098-877-1811

県障害保健福祉課

- ☎098-866-2190

歯と口の健康週間

- 6月4日～10日の歯と口の健康週間にあわせパネル展示を実施します。
- 日時 6月7日(金)午後3時まで
- 場所 県民ホール(県庁1階)
- 問合せ 県健康増進課
☎098-866-2209

子どもの生活実態調査

- 基本的な生活習慣の確立を図るため、小学5年と中学2年の全児童生徒、及びその保護者、約66,000人を対象に、生活実態調査を実施します。ご理解とご協力をお願いします。
- 期間 7月中
- 問合せ 県教育庁生涯学習振興課
☎098-866-2746

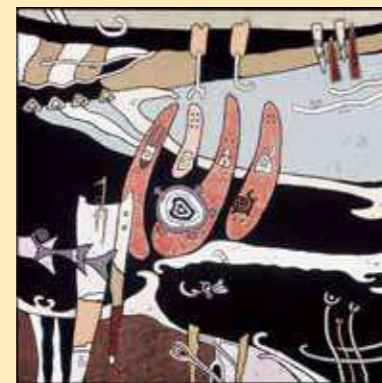
各施設行事予定表

◆ 県立博物館・美術館 ◆

休館日：毎週月曜日(祝日の場合は翌平日) ☎098-941-8200

■5月に美術館コレクション展の展示替えをしました。■

- 期間：5月18日～9月16日
- 会場：県立博物館・美術館コレクションギャラリー
- 入場料：一般300円(240円)
高校生・大学生200円(160円)
県外小中生100円(80円)
県内小中生は無料



展示作品
アーマン(太古)「海のかたりべ」
ウエチヒロ作

- ギャラリー1 「子ども美術展:アートであーと」
- ギャラリー2 「東松照明と沖縄の植物」
- ギャラリー3 「沖縄美術の流れ」

※()内は前売料金及び20名以上の団体料金

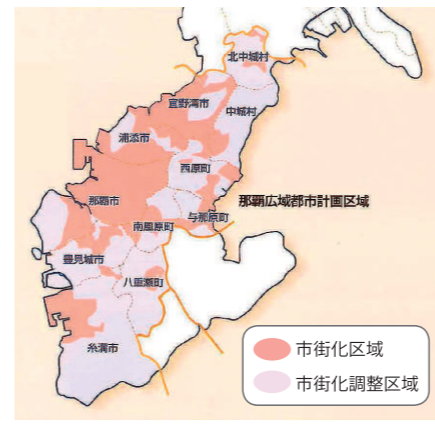
広告

広告

市街化調整区域内の一部地域に家を建てるのができるようになりました。

市街化調整区域って何？

昭和43年に交付された都市計画法では、市街地の無秩序な拡大を防ぐため、区域区分制度が導入されました。(これを「線引き」といいます。沖縄県では昭和49年に線引きされました。)そして、既に市街化している区域及びおおむね10年以内に市街化を図るべき区域を「市街化区域」、市街化を抑制すべき区域を「市街化調整区域」と定められました。沖縄県では、北中城村以南の11市町村に「市街化調整区域」があります。



沖縄県の線引き状況

市街化調整区域内の既存集落の現状

市街化調整区域内だと、土地を持つだけでも簡単に家を建てることはできません。農業従事者の住宅や線引き前から元々親が住んでいた市町村に子が分家住宅を建てる場合、線引き前から元々宅地として利用していた場合など、家を建てることのできる要件が限られています。しかし、こうした制限があることから、線引き前からある既存集落では人口が減少し、集落の過疎化、高齢化、衰退といった現象が起きてきています。特に、線引き時点では盛大に行われていた綱引きなどの伝統行事については、現在では人口の減少のため、行事を行うことすらままならない状態になっている集落もあります。



ある集落の昭和50年代頃の旧暦8月16日の綱引きの様子。当時は人口も多く、綱もワラでしっかりと編み込まれている。

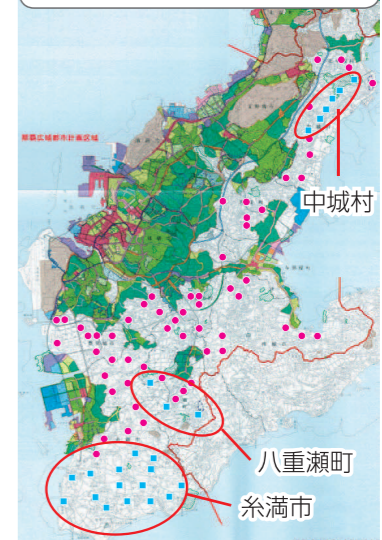


同集落の平成17年の旧暦8月16日の綱引きの様子。人口も減少し綱を持ち運ぶ人員の確保が出来ず綱の長さも短くなっている。

法律改正と条例による家を建てることのできる集落の指定

都市計画法第34条第11号及び第12号の対象集落位置図

- 都市計画法第34条第11号区域 (H16.6指定)
- 都市計画法第34条第12号区域 (H24.10指定)



平成24年に指定した12号区域の集落
 中城村・・・6集落
 八重瀬町・・・3集落
 糸満市・・・15集落

- 家を建てることのできる区域**
- 11号区域：** 北中城村、中城村、西原町、南風原町、豊見城市、八重瀬町、糸満市の市街化調整区域内の一部地域
- 12号区域：** 中城村、八重瀬町、糸満市の市街化調整区域内の一部地域
- ※これらの詳しい場所は各市町村の都市計画関係部署で見ることができます。
- 要件**
1. 自己用の一戸建ての住宅を建てるということ
 2. 自己の居住の用に供する住宅を持っていないこと
 3. 敷地面積が150㎡以上あること

お問い合わせ | 県建築指導課 電話:098-866-2413 FAX:098-866-3557

またあるよ

琉球王国誕生の地といわれている浦添市は、貴重な史跡が数多くあります。歴史に精通した地元ガイドが語る、興味深い史実や伝説に耳を傾けながら、悠久の時間を旅するような散歩が楽しめます。

かつて浦添は「うらおそい」と呼ばれていました。それは、「浦々を襲う(支配する)土地」という意味で、首里に王都が移る以前は、宜野湾、西原、那覇も含め広大な土地を支配していました。今回紹介する浦添市仲間地区には、琉球王国初期の王の墓「浦添ようどれ」や首里城以前の中山王城だった浦添城跡、住宅街の中にも今も大切にされている井泉や御嶽など、数多くの史跡や拝所が集まっています。浦添城跡は、沖縄戦で城壁までも破壊されてほとんど残っていませんが、現在復元作業が進められているところです。

貝塚や古墳などの古代遺跡や、舜天、英祖、察度、尚寧、4人の王が君臨した時代の史跡、首里城から浦添城まで結んだ石畳の道など歴史的な見所が満載の浦添市。

「うらおそい歴史ガイド友の会」では、参加人数や要望に応じてコースを設定しますので、さまざま歴史口マンに満ちたまちあるきが体験できます。

浦添市

1 浦添の歴史が学べる施設には、英祖王の墓の内部、精巧な浮彫が施された石厨子も実物大で再現されています。

2 右側が英祖王、左側が尚寧王の墓といわれています。ようどれとは、方言で「夕風」の意味。

3 「おもしろと沖縄学の父」と称されている伊波普猷は、首里城以前の中山の王城は浦添だったことを「浦添考」で発表。那覇市出身ですが、ゆかりの地である浦添に墓が建てられました。

4 尚寧王の命令により、浦添城から首里平良までの道を石畳にした竣工記念碑。手前の石はノロが馬からおりる時に使用した馬ノイ石。

5 村で祀られる「火又神」として、昔から仲間地域の人々が拜んでいる大切な場所

6 樋川とは、湧き水を樋で引いて飲料水や生活用水などに利用する共同井泉。浦添市の文化財に指定されています。

7 祠の中には洞穴があり、村の神が鎮座しているとされる拝所。仲間公民館の敷地内にあります。

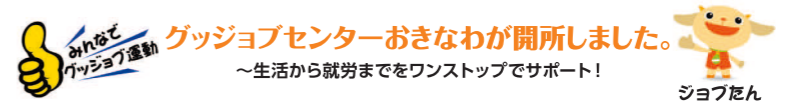
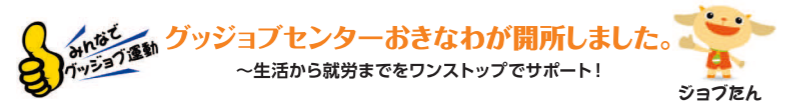
8 石積みで封じた神墓があったとされる神聖な場所。クバの木が生い茂り、古代にはその下で子どもを出産したといわれています。

うらおそい歴史ガイド友の会

コース 浦添市仲間ほか
 実施曜日 通年(要予約 ※月曜休み)
 料金 1グループ 3,500円 (20名程度)
 所要時間 約2時間

お問合せ先 うらおそい歴史ガイド友の会
 電話番号 098-874-9345
 URL http://www.http://youadore.ti-da.net/

*地図に記されたポイント以外にもさまざまな史跡があります。実際に巡ってみてのお楽しみ。



よんなー タイム

県庁に関するちょこっと話

vol.2 県庁舎って 入っていいの？

読者の皆さん、県庁に来たことはありますか？おそらく「はい」と答える方はあまり多くないと思います。市役所と違い、県庁へ何か用事があることって、あまりないですね。しかし、実は県庁って、県民の皆さんが気軽に入っていいところなのです！

県庁舎の中を覗いてみよう

県庁1階の県民ホールはすべて石造りでできています。柱はギリシャの大理石、床は南アフリカのインパラヤ八重山のカーゴウ岩、エレベーターホールは宮古島のトラパーチンなど、海外や沖縄の石でできていてとても綺麗です。



あら？この床、よく見たら何かの模様になってますよ……？この白、リンク、グリーンの石で構成された模様は、読谷山花織という、読谷村の伝統的な織物の図柄になっています。天井からは沖縄全域の染物・織物が飾られています。

この県民ホールでは、時々、パネル展などを行っていますので、お気軽に見に来て下さいね。この日は「おきなわ食材の店」などのパネル展が開催されていました。

この他、地下1階には食堂やレストラン、売店、理容室などが入っています。最上階の14階には、沖縄県の都市部分が一望できる展望室もあります。展望室の壁には、大正時代から現在に至るまでの県庁舎変遷の写真が飾られています。喫茶店もあるので、ここで那覇の景色を眺めながらランチをとるのもいいですね。



県庁の屋根ってどうなってるの？

最上階の14階まで来たところで、ちょっとした裏話を。皆さん県庁舎

の外観は見たことがあると思いますが、県庁舎の屋根って凹んでますよね。実はこれはただのデザインではありません。凹んでいる理由は何でしょう？

「沖縄県庁舎建設記念誌」によると、「これは、中央部を通過する民放の電波伝搬路を考慮したもの」とあります。民放のテレビ局の電波がきちんと通れるように、凹んだデザインに設計されたのです。



編集後記

Editorial Note

●今月号はいかがでしたか？アンケートについて3ページ目に記載していますので、ご感想をお聞かせください！また、広報誌の電子書籍版も始めましたので、そちらもご利用ください☆

さて、今月号の制作はゴールデンウィークをまたぎましたが、連休中、将棋にハマってしまった編集者です。かなり弱小なのですが、練習すれば強くなるのでしょうか。一回くらいは勝ちたい…今後、がんばります。(Mango)

●6月に入り、梅雨独特のジメッとした天候が続いてますね。こんな時は沖縄の伝統的農産物「島ヤサイ」で元気いっぱいということで、今月は「島ヤサイ」の記事を掲載しています。葉野菜が少ない6月、我が家で大活躍するのが「ウンチェー」。さっと炒め、シャキシャキ歯ごたえがたまらないですよ。[島ヤサイ]でジメッとした雰囲気シャキッとできたらいいですね!(son41)

県広報課 から 6月のお知らせ

詳しくはホームページへ

 県政広報テレビ番組
「うまんちゅひろば」

テレビ放送 / 毎週土曜日・日曜日

- 琉球朝日放送 (QAB) 土 15:55 ~ 16:00
- 沖縄テレビ (OTV) 日 8:55 ~ 9:00

- 1日・2日 / 「グッジョブセンターおきなわ」について
- 8日・9日 / 地球温暖化を防止しましょう
- 15日・16日 / 沖縄特例通訳案内士育成研修スタート！
- 22日・23日 / 海外企業で人材育成！
- 29日・30日 / 火災の予防について

ラジオ
県民室

県政広報ラジオ番組「ラジオ県民室」
お昼のひととき、県が実施する行事や
募集のお知らせなどを行っています。

ラジオ放送 / 毎週月曜日～金曜日

- ラジオ沖縄 (864KHz) 11:50 ~ 11:55
- RBCi ラジオ (738KHz) 11:55 ~ 12:00
- FM 沖縄 (87.3MHz) 12:55 ~ 13:00

県政
出前講座
実施中

現在、95種類の講座を提供中！
県の職員が講師として出向きます。
詳しくはホームページをご覧ください。

県広報課 〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎1-2-2 TEL.098-866-2020 FAX.098-866-2467 E-mail: kouhou@pref.okinawa.lg.jp



グッジョブセンターおきなわが開所しました。
～生活から就労までをワンストップでサポート！



ショブたん